

目次

まえがき	3
序章	10

第1章 病気を治すことができない人と 対話ができますか？

1	どのように声をかけてよいかわからない	16
2	わかってくれる聴き方(反復)	22
3	負の気持ちを聴くためのヒント(ノイズを入れない)	28
4	患者さんが話し出すまで待つ(沈黙)	34
5	患者さんが穏やかさを取り戻すための対話(ユニバーサル・ホスピ スマインドの全体像)	40

第2章 患者さんの苦しみに気づけていますか？

1	苦しみに気づくために	50
2	苦しみは2つに分ける	57
3	解決が難しい苦しみ	62

第3章 治療ができなくなっても 患者さんは幸せになれますか？	
1	苦しみが残り続けても人は幸せになれるのでしょうか？ 70
2	穏やかになれる理由(支え)について 76
第4章 穏やかさを取り戻す対話の極意とは？	
1	解決が難しい苦しみを訴える患者さんとの対話 90
2	解決が難しい苦しみを訴える患者さんとの対話の基本型 97
3	支えを強める対話 105
第5章 解決が難しい苦しみを訴える 患者さんとの対話例 114	
第6章 アドバンス・ケア・プランニング(ACP)の進め方 過去・未来・事実・思いの4分割をもっと活用してみよう 138	
第7章 過去・未来・事実・思いの4分割の応用 162	
第8章 事例検討をしてみよう 182	

第9章 誰かの支えになろうとする医師自身の 支えとは？	200
第10章 まとめ：これからの学び方	212
付録 各章のまとめ(理解を深めるための問い集)解答例	220
あとがき	237
索引	239

column

ユニバーサル・ホスピスマインドを学ぶために必要な体験学習	48
事実と思い	67
現象学的還元	86
ユニバーサル・ホスピスマインドは予防医学である	87
救急医療と緩和ケアとの信念対立を克服するために	159
人間がAIより優れていること	218